

「雑木林塾」開講の経緯

出展： ●ちようふ環境市民懇談会のあゆみ（1999～2007） ＋ ちようふ環境市民会議への移行年表（+08～09） ＋ (2008/2009)

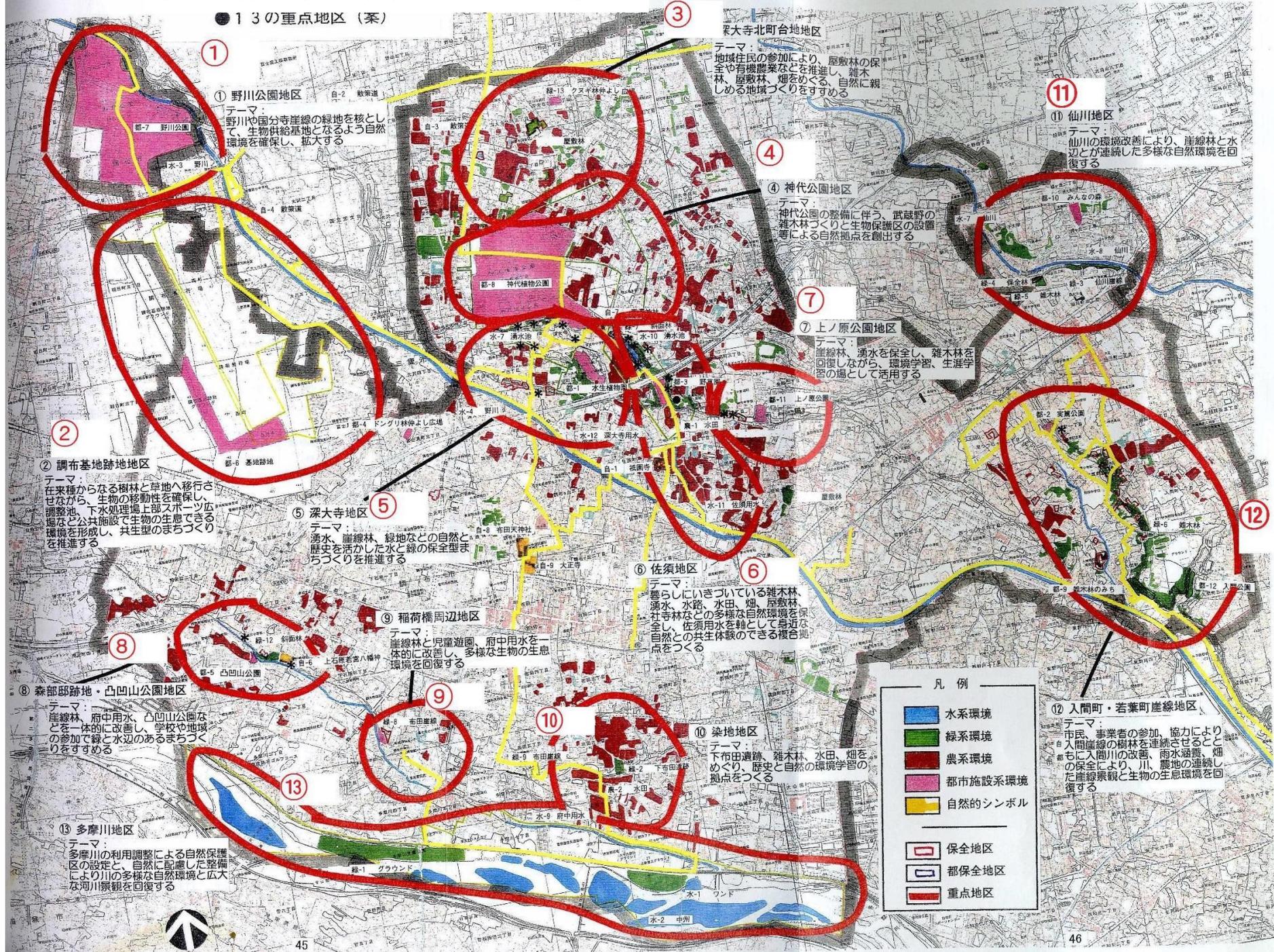
年度	～1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2,006	2007	08	09		
出来事 【市民】	・環境モニターが2000年の調布を調査	・市民が調べた2000年の調布マップ・冊子・CDを作成 ↓小学校に配布 ・環境市民懇談会準備会結成 ・人間町里山復活作戦を開始 ・環境市民懇談会設立シンポジウム(11・12) ・(仮)環境市民懇談会連絡調整会議・会則施行	・ニューズレターの市民編集を開始 ・連絡調整会議を毎月開催(有志)	・入間樹林の会・野川里山探検隊合同イベント ・雑木林塾市民が企画運営開始 ・臨時会議開催 ・調布市環境フェア ・国分寺産線ウォーク開催 ・連絡会	・第2回全体会―運営委員選出 ・入間樹林の会・野川里山探検隊合同イベント ・雑木林塾市民が企画運営開始 ・臨時会議開催 ・調布市環境フェア ・国分寺産線ウォーク開催 ・連絡会	・第1回全体会(活動報告・方針) ・中間ワークショップ開催・調布市環境フェアに出展 ・ニューズレターの市民編集を開始 ・連絡調整会議を毎月開催(有志)	・第2回全体会―運営委員選出 ・入間樹林の会・野川里山探検隊合同イベント ・雑木林塾市民が企画運営開始 ・臨時会議開催 ・調布市環境フェア ・国分寺産線ウォーク開催 ・連絡会	・第3回全体会開催 ・調布市環境フェアに出展 ・運営会議発足(運営委員長)	・第4回全体会開催 ・ニューズレター名称変更「ちようふの自然だより」 ・調布市環境フェアに出展 ・ミニ勉強会開催 ・第3回全体会開催	・第5回全体会開催 ・新環境基本計画策定に対する市民意見の集約に向けたワークショップ開催 ・意見提出・策定委員 ・調布市環境フェアに出展	・第6回全体会(雑木林市民交流会と併催) ・野外イベント「歩いて見て食べて知る雑木林の恵み」を環境モニター「調布そぞろ歩き」とタイアップして開催 ・これまでの「懇談会」の成果・課題の整理 ・調布市環境フェアに出展	・環境市民会議準備会発足し3・15交流イベント企画運営 ・3・1「全体会&経験交流会・エコマップ2008をつくろう」市民が企画運営(懇談会を発展的に解散) ・調布の自然だより80号(8月) ・環境フェア出展	・ちようふ環境市民会議設立・環境学習交流事業業務受託
出来事 【調布市】	・調布市自然環境保全計画策定	・「ニューズレター環境市民懇談会からのお知らせ」発行	・雑木林塾 開始①	・雑木林塾 ②	・雑木林塾 ③	・雑木林塾 ④	・調布市環境保全審議会が調布市環境管理計画の見直しに答申 ・雑木林塾 ④	・新「環境基本計画」策定 ・雑木林塾 ⑤ ・環境モニター	・雑木林塾 ⑥	・雑木林塾 ⑦ ↓ ※ コンサルに委託	・雑木林塾 ⑧ ↓ ※ コンサルに委託 ・雑木林塾 ⑨ 年目		

・ちようふ環境市民会議への業務委託は21年度より開始、22年度・23年度で3年目。(2009・2010・2011年度)

・環境基本条例や環境基本計画に掲げられている「市民との協働」に基づいている。

調布市自然環境保全計画 (1999年策定)

● 13の重点地区(案)



① 野川公園地区
 テーマ: 野川や国分寺崖線の緑地を核として、生物供給基地となるよう自然環境を確保し、拡大する

③ 大寺北町台地区
 テーマ: 地域住民の参加により、屋敷林の保全や有機農業などを推進し、雑木林、屋敷林、畑をめぐる、自然に親しめる地域づくりをすすめる

⑪ 仙川地区
 テーマ: 仙川の環境改善により、崖線林と水辺とが連続した多様な自然環境を回復する

④ 神代公園地区
 テーマ: 神代公園の整備に伴う、武蔵野の雑木林づくりと生物保護区の設置等による自然拠点を創出する

⑦ 上ノ原公園地区
 テーマ: 崖線林、湧水を保全し、雑木林を回復しながら、環境学習、生涯学習の場として活用する

② 調布基地跡地地区
 テーマ: 在来種からなる樹林と草地へ移行させながら、生物の移動性を確保し、調査地、下水処理場上部スポーツ広場など公共施設で生物の生息できる環境を形成し、共生型のまちづくりを推進する

⑤ 深大寺地区
 テーマ: 湧水、崖線林、緑地などの自然と、歴史を活かした水と緑の保全型まちづくりを推進する

⑥ 佐須地区
 テーマ: 暮らしにいきづいている雑木林、湧水、水路、水田、畑、屋敷林、井寺林などの多様な自然環境を保全し、佐須用水を軸として身近な自然との共生体験のできる複合拠点をつくる

⑨ 稲荷橋周辺地区
 テーマ: 崖線林と児童遊園、府中用水を一体的に改善し、学校や地域の参加で緑と水辺のあるまちづくりをすすめる

⑧ 森部跡地・凸凹山公園地区
 テーマ: 崖線林、府中用水、凸凹山公園などを一体的に改善し、学校や地域の参加で緑と水辺のあるまちづくりをすすめる

⑩ 染地区
 テーマ: 下布田遺跡、雑木林、水田、畑をめぐる、歴史と自然の環境学習の拠点をつくる

⑬ 多摩川地区
 テーマ: 多摩川の利用調整による自然保護区の法定と、自然に配慮した整備により川の多様な自然環境と広大な河川景観を回復する

⑫ 入間町・若葉町崖線地区
 テーマ: 市民、事業者の参加、協力により入間崖線の樹林を連続させるとともに入間川の改善、雨水涵養、畑の保全により、川、農地の連続した崖線景観と生物の生息環境を回復する

凡例

	水系環境
	緑系環境
	農系環境
	都市施設系環境
	自然的シンボル
	保全地区
	都保全地区
	重点地区